

農地法第3条の規定による許可申請書【記載例】

令和〇〇年〇〇月〇〇日

大河原町農業委員長 様

申請人 譲渡人 氏名 宮城一郎 (印)
譲受人 氏名 山形三郎 (印)

下記農地(採草放牧地)の(所有権)を(移転)したいので、農地法第3条第1項及び同法施行令第3条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 申請者の氏名(名称)、住所、職業、年齢及び電話番号

Table with 6 columns: 当事者, 氏名(名称), 年齢, 職業, 住所, 備考. Rows for 譲渡人 (宮城一郎) and 譲受人 (山形三郎).

2 許可を受けようとする土地の所在、地番、地目、面積、所有者氏名、所有者以外の使用収益権が設定されている場合はその権利の種類及び被設定者の氏名(名称)

Table with 9 columns: 市町名, 所在, 地番, 地目(登記, 現況), 面積, 所有者の氏名・名称(登記名義人), 所有権以外のお使用収益権が設定されている場合(権利の種類, 権利者氏名). Includes a summary row at the bottom.

3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容等

- (1) 権利の種類等 : ・所有権移転 ・賃借権設定 ・使用貸借権設定 ・()
(2) 譲渡(賃貸)する理由 : 相手方要望により売り渡す。
(3) 譲受(賃借)する理由 : 当該土地を譲り受け農業経営の充実を期す。
(4) 権利移転(設定)時期 : 令和 年 月 日 許可後
(5) 土地の引き渡し時期 : 令和 年 月 日 許可後
(6) 賃貸借の場合その期間 : 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 までの 年間
(7) 移転(設定)の対価 : 10a 当たり対価 10,000 円 対価総額 200,000 円 支払方法 ()

4 権利を取得しようとする者又はその世帯員に関する事項

(1) 権利を取得しようとする者又はその世帯員に関する事項（以下「権利取得者等」と言う。）が現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地（以下「農地等」という。）の状況

	所 有 地			使用収益地		
	自作地	貸付地	非耕作地	借入地	貸付地	非耕作地
農地面積	10,000 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
田	8,000 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
畑	2,000 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
樹園地	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
採草放牧地	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
非耕作地となっている農地等がある場合その状況・理由：						
権利取得後の経営面積	農 地	17,000 m ²	採草放牧地	m ²		

(2) 作付（予定）作物名、作物別作付面積

	田	畑		樹園地			採草放牧地
作物名	水稻	野菜					
権利取得後	15,000 m ²	2,000 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²

(3) 権利の設定又は移転をしようとする者及びその世帯員の農機具等の農機具並びに家畜の保有状況

		自動車	トラクター	耕耘機	田植機	コンバイン	乾燥機	牛	豚	その他	備考
確保しているもの	所有	1台	1台	台	1台	1台	1台	頭	頭		
導入予定のもの	所有	台	台	台	台	台	台	頭	頭		
資金繰りについて											

(4) 権利の設定又は移転をしようとする者及びその世帯員の農作業従事状況並びに労働力の依存状況

	氏名	年齢	性別	続柄	職業	農作業従事日数		備考（通作距離・農作業経験等）
							うち常時日数	
世帯員	山形三郎	55	男	本人	農業	250	250	
	山形花子	55	女	妻	農業	250	250	
構成員								
増員予定	常時雇用	名		備考：				
	臨時雇用	名		備考：				

5 信託契約の内容（信託の引き受けにより権利が取得される場合のみ記入。）

--

- 6 農地等につき所有権以外の権原に基づいて耕作または養畜の事業を行う者（賃借人等）が、その土地を貸付、借入を行うとする場合の理由（該当する場合のみ記入。）

- 7 農業上の利用に及ぼすことが見込まれる場合の影響（農地法第3条第2項第7号に規定する地域との調和要件）。

なし

- 8 その他付記事項

なし

- 9 添付書類（該当する場合のみ添付すること。）

- 土地の全部事項証明書（必須）
- 農地使用貸借契約書もしくは農地賃貸借契約書
- 合意解約通知書及び合意解約同意書各3通
- 農地適格法人を称する書類
- その他必要とすべき資料として土地位置図、耕作証明書、意見書、住民票、その他（ ）

(許 可) 指 令 書

大農委指令第 号

上記申請のとおり許可する。

令和 年 月 日

大河原町農業委員会

会 長 跡 邊 信 吉

注意事項

- 1 申請者の氏名（法人にあつてはその代表者の氏名を自書する場合には、押印を省略することができます）
- 2 所有地の「自作地」「貸付地」及び「借入地」の欄には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載すること。
- 3 非耕作地の欄には、現に耕作又は養畜の事業に供されていない農地等の面積を記入し、下の欄にその理由を記入してください。具体的には「～であることから条件不利地となっており〇年間休耕中である。草刈・耕耘などは定期的に行うなど農地としての管理をおこなっている。」などと記入してください。
- 4 資金繰りの欄には、「予定農機具名、自己資金、借入金」など具体的に記入してください。
- 5 農業上の利用に及ぼすことが見込まれる場合の影響（農地法第3条第2項第7号に規定する地域との調和要件）欄には、農地の集団化に対する影響、水利調整に関する影響、栽培方法の違いによる影響などを記入してください。

別紙1

2 許可を受けようとする土地の所在、地番、地目、面積、所有者氏名、所有者以外の使用収益権が設定されている場合はその権利の種類及び被設定者の氏名（名称）

市町名		大河原町					
所在	地番	地目		面積	所有者の氏名・名称	所有権以外のお使用収益権が設定されている場合	
		登記	現況			登記名義人	権利の種類
合計	筆	面積：田	m ² 、畑	m ² 、採草放牧地	m ²	合計	m ²

別紙2

(4) 権利の設定又は移転をしようとする者及びその世帯員の農作業従事状況並びに労働力の依存状況

	氏名	年齢	性別	続柄	職業	農作業従事日数		備考（通作距離・農作業経験等）
							うち常時日数	
世帯員								
構成員								